

令和6年度 年間事業計画

陣原保育所

令和6年度からは指定管理から民営化となることもあって、より運営等に気を配る必要がある。

待機児童は多いが、保育士不足で定員割れのスタートとなる中、保育士を確保するため、らいん君等を利用し当法人として手を尽くしてはいるが解消されていない状況であり、園としても職員確保等に努力していく。

今年度も子どもたちを中心とした保育を心がけ、保護者や地域の方々との連携を図りながら安定した生活を送ることができるようにすると共に保育の質を向上しながら保育所運営を行って行きたい。今年度は外壁の補修工事も行われることにより、園庭に足場を組むため業者との連携を密にし、工事の進捗状況等も保護者に知らせながら安全面には十分に注意する。

【令和6年度の重点的な取り組み事項】

1. 保育内容の向上

(1) 各種の研修会へ、正規職員・臨時職員の分け隔てなく参加させ保育の質の向上を図る。

(2) 当法人内6施設における法人内研修の取り組み

「こどもと保育士が笑顔になる保育」をテーマに、チームビルディングを進めるため、当法人アドバイザーである深堀先生にご指導いただきながら、法人内研修で専門リーダーがワークを行いその結果(成果)を各施設に持ち帰り、6施設の全職員が実践する。このワークをコミュニケーションを取るきっかけとし、お互いに認め合える人間関係の構築を図る。年4回実施予定。

※チームビルディング：メンバー一人一人のスキルや経験を最大限に活かし、目標を達成できるチームを作り上げる取り組み。

(3) 園内研修としての取り組み

法人内研修で取り組むテーマに沿って専門リーダーが柱となり、研修を行って行く。

2. 円滑な園の運営と充実を図る

(1) 保幼小の交流は、学校主導の連携ではなく、年間計画を立てる時点でお互いの目的を伝え、充実したものとなるようにしていく。

(2) 地域交流は、市民センターや地域の行事に参加し、保育士は家庭支援等も行っていく。園庭の畑については、引き続き地域の方に指導をして頂き野菜を育て収穫する喜びを味わうことができるようにする。

(3) 未就園児との交流は、コロナ禍で行っていなかった「なかよしひろば」を令和6年度5月から2月までの第3火曜日に行い、2月は希望者のみ親子で給食の試食会を行う。

3. エコ活動の取り組み

(1) ペットボトルキャップ、プルトップの回収が区に役に立つものであることを知らせ引き続き取り組んでいく。

(2) 「エコ」に関して外部講師を依頼して自分たちで、できることから実践していく。

4. 施設整備及び管理

(1) 園庭の総合遊具の修繕。

(2) トイレの扉の取り替えや各クラスの引き戸の交換。

【4月入所予定児童数】

定員：120名

年齢別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4月入所予定児童数	6名	22名	22名	23名	20名	22名	115名

【一時保育利用状況 見込数】

未 満 児		以 上 児		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
20件	40,000円	0件	0円	20件	40,000円

※ 通常保育の集団構成と異なることから、一人一人の子どもの心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育するように心がける。

《 職 員 配 置 》 必要に応じて、日々雇用職員を雇用する。

【延長保育利用状況 見込数】

利用登録人数 (年間)	60名	平均実利用者数	3名
-------------	-----	---------	----

※ 異年齢児の関わりを大切にした遊びを中心に、一人一人が安定して過ごせるようなゆったりとした雰囲気の中で保育を行い、子ども達が心理的不安に陥ることのないよう遊びを工夫し保育を行う。

《 職 員 配 置 》 正規保育士・臨時保育士 各1名 (ローテーション・時間外にて対応)

1. 保育理念

児童福祉施設として乳幼児の最善の利益を考慮し、安全で健全な心身の発達を図り一人一人の特性に応じた人間性豊かな児童の育成を目指します。

2. 保育方針

乳幼児の精神的安定を図り、安全保育を重視した集団の中で一人一人を大切に健康で丈夫な身体を作る。

また、生活に必要な基本的な生活習慣や態度を身につけさせ、日常の保育の中で思いやりのある意欲的な子どもに育てる。

3. 保育目標

- ① 明るく元気に、誰とでも仲良く遊べるようにする。
- ② 人を大切に思いやる、優しい心を育てる。
- ③ 自分の意志をはっきりと言い、相手の話すこともよく聞ける態度を育てる。
- ④ 生活習慣が身につく、自分で考えて行動できるようにする。
- ⑤ 感性豊かな創造性を育てる。

○ 保育内容

保育所保育指針を基に、年齢別の指導計画（年間、月間、週間）を立案し、子どもたちに安定した生活と充実した活動ができるように、より良い環境の中で保育を進めていく。

また、様々な問題については、職員会議及び園内研修等で討議し、共通の理解のもとに諸問題に対応できるようにしていく。

○ 行事

年間行事（地域交流）予定（別紙1の通り）

- ・ 水遊び等は、事故防止対策をあらかじめ十分に検討し、実施する。園外保育については現地視察をする。
- ・ 遠足は、安全・体力面を考慮して目的を選択する。親子遠足では自然とふれあいながら親子でふれあいの機会をもつよう工夫する。
- ・ 生活発表会や運動会においては、個性を考慮しながら一人一人を大切に、楽しく参加できるようにする。

○ 安全対策

- ・ 毎月1～2回、緊急事態（不審者侵入・住居やテナント火災等・高潮）を想定した避難訓練を行う。
- ・ 年1回は、市民センターやマンションのテナント・住人、地域とともに消防署員立会いの基、総合訓練を行う。
- ・ 不法な侵害から子どもたちを守るため、常に保護者と緊密に連絡をとり事故を未然に防止する対策をとる。
- ・ 警察署による交通安全教室・不審者への対応策の指導を受ける。
- ・ 送迎時における安全確保のため、原則として保護者が児童の送迎を行うことを保護者に周知徹底する。
- ・ 交通安全指導及び固定遊具や玩具の使い方の指導を行い、随時安全点検を行う。
- ・ 与薬については、医師の出した薬のみに限る。その際、必ず所定の用紙に記入するよう指導する。
- ・ 食中毒については、常に衛生管理に気をつけ、調理員については特に食中毒予防の三原則を守るように指導する。

○ 地域との交流

- ・ 地域、老人会の方々を招待または訪問し、世代間のふれあい活動を行う。
- ・ 卒園児を招き在園児と交流を深める。
- ・ 地域の在宅乳幼児を月に1回保育所に招き、在園児と一緒に遊びながら交流をもち、育児相談を受ける。2月には給食の試食会を行う。
- ・ 地区の行事（陣原市民センターまつり・敬老会・陣原秋祭り等）に参加する。
- ・ 小学校・中学校・高等学校の生徒の体験学習やボランティアの受け入れを行う。
- ・ 近隣の幼稚園・小学校との連携や交流を図る。
- ・ 市民センターのほのぼの子育て講座で職員が親子のふれ合い遊び等の提携や育児相談を受ける。

○ 保育時間

保育標準時間 午前7：00から午後6：00まで

保育短時間 午前9：00から午後5：00まで

（保育時間を超える時間は、延長時間として対応）

○ 保育担当

担当保育士を定め、施設長は総括的指導をする。調理担当は別に定める。

○ 職員研修

- ・ 全国、県、市、区関係及び各保育士会関係の研究研修会の参加を通して園内研修を行い相互研修を図る。
- ・ 日常の保育やカリキュラム作成時において、問題点を検討し共通理解を深める。
- ・ 保育者自身の自己研鑽（専門機関からの研修等）を促し、資質の向上を図る。
- ・ 職員相互のコミュニケーションを図り、楽しい職場作りに努める。

4. 保育担当者（別紙2の通り）

5. 保育設備

（1）敷地 北九州市八幡西区陣原三丁目23番9-201号 738.66㎡

（2）建物 鉄筋コンクリート10階建の2階部分 980㎡

6. 資金計画

通常経費は、

・委託費収入	・利用者等利用料収入	・補助金事業収入
・その他の事業収入	・受取利息配当金収入	・受入研修費収入
・利用者等外給食費収入	・雑収入等によるものとする。	

【 令和6年度主な行事 】

実施月	行 事	参 加 者	場 所・会 場
4 月	令和6年度 入所・進級式 令和6年度 保護者説明会 固定遊具・施設の安全指導	全 児 保 護 者 3歳以上児	保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内・園庭
5 月	春の親子遠足 シルエット劇場 ごみ拾い 陣原市民センターまつり	全児・保護者 年長児 4・5歳児 年 長 児	未 定 北九州芸術劇場 保 育 所 周 辺 陣原市民センター
6 月	健康診断 1回目 職員健康診断 歯科検診 虫歯予防デー集会 保育参観・講演会 カレークッキング	全 児 職 員 4・5歳児 全 児 全児・保護者 3歳以上児	保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内
7 月	水遊び開き 七夕まつり 卒園児同窓会 交通公園	全 児 全 児 全児・卒園児 年 長 児	保 育 所 内 保 育 所 内 保 育 所 内 交 通 公 園
8 月	水遊び納め	全 児	保 育 所 内
9 月	ごみ拾い 運動会	4・5歳児 全児・保護者・未入所児親子 卒園児・亀山会(老人会)	保 育 所 周 辺 穴 生 小 学 校 体 育 館
10月	陣原秋祭り 秋の遠足	年 長 児 0～2歳児 3歳以上児	旗 頭 神 社 近 隣 公 園 未 定
11月	生活発表会 健康診断 2回目 車椅子バスケットボール観戦 トロッコ列車・関門人道トンネル・関門海峡ミュージアム	全児・保護者・祖父母 全 園 児 年 長 児 年 長 児	保 育 所 内 保 育 所 内 総 合 体 育 館 門 司 港 レ ト ロ
12月	穴生小学校学習発表会 見学 クリスマス会 もちつき 小規模多機能型居宅介護事業所「駅前ふくち」のもちつきに参加	4・5歳児 全児・未入所児親子 全児・亀山会(老人会) 年 長 児	穴 生 小 学 校 保 育 所 内 保 育 所 内 老人ホーム「駅前ふくち」
1月	ホットケーキづくり 環境ミュージアム・いのちのたび博物館	3歳以上児 4・5歳児	保 育 所 内 環 境 ミ ュ ー ジ ア ム いのちのたび博物館

